

Course ID: LGC 4125
Course Title: Advanced Japanese V
(上級日本語5)

No. of Credits: One credit

Graduate School of International Relations
International University of Japan

Winter 2013

Instructor: Shizuko Kimura
E-mail: kimura@iuj.ac.jp
Office: 242
Phone: 505

Course Introduction

このコースの目標は、1) 教科書、新聞、ニュースなどを使って語彙や表現を増やすこと、2) それらの語彙や表現を使って具体的な事柄のみならず、抽象的な事柄についても説明をしたり、議論したりできるようになることです。

This course is offered for those students who have finished Advanced 3 or achieved the equivalent proficiency. This course aims at developing vocabulary and expressions through reading textbook, newspapers, magazines, and other selected materials. It also aims at explaining or discussing abstract as well as concrete topics.

2013年 日本語上級5

目標： 上級4－6の1年間の目標

- 1 抽象的な事柄を説明したり、裏付けのある意見を述べて抽象的な話題についても議論したりできるようになる。
 - ① 話題に適したことばや表現が使えるようになる。
 - ② 相手が理解できるように十分な説明ができるようになる。
 - ③ 説得力のある意見を述べて、相手と意見の交換ができるようになる。
- 2 場面、相手、話題に適した話し方ができるようになる。また、話がスムーズに進むようなコミュニケーションストラテジーが使えるようになる。
- 3 具体的な内容だけでなく、抽象的な内容についても理解できるようになる。
→ 政治、経済、社会、文化の記事が読めるようになる。
- 4 上級6が終わった時に目指す(めざす)日本語の能力
 - ① Oral Proficiency Interview Test(OPI) : Advanced high
 - ② 日本語能力テスト : N1

内容： 上の目標を達成するために、上級5ですること。

- 1 ^{こい}語彙や表現を増やす。
教科書、新聞などのよく使われている語彙や表現を学ぶ。
- 2 「意見を言う」「相手を説得する」という目標達成のために、教科書、新聞で扱われているトピックについて議論する。
- 3 読む：教科書や新聞記事などを読む。
- 4 発表原稿やメールを書く。

教材：

- 1 教科書：「学ぼう！にほんご」上級
- 2 新聞、雑誌の記事など

授業：月曜日、木曜日

月曜日	木曜日
6:00-7:30 201 教室	4:20-5:50 207 教室

試験

期末試験 3月18日(月)

成績

期末試験	35%
発表	20%
会話	15%
クイズ	15%
宿題	5%
授業への参加・進歩	10%

単位：1単位

便利なサイト：NIHONGO e な <http://nihongo-e-na.com/>

注意：

- 1 クイズと発表のメイクアップはしません。クイズは授業が始まったらすぐに行ないます。
- 2 中間、期末試験は理由によってはメイクアップをしますが、80%になります。
- 3 全クラスの1/3以上休んだ場合には期末試験、期末会話テスト、発表ができなくなります。
- 4 30分以上遅刻したり、早く帰ったりした場合には、2回で1回の欠席になります。
- 5 作文を書くとき、インターネットなどから文をコピーしてはいけません。剽窃^{ひょうせつ}は国際大学では厳しく禁止されています。

担当：木村静子

電話：505

メール：kimura@iuj.ac.jp

オフィスアワー：火、木（10:30-11:30）